

市川三郷町立病院改革プラン (平成22年度実績)報告書

平成23年11月

市川三郷町立病院

平成22年度「市川三郷町立病院改革プラン」実績状況

1. 収支計画(収益的収支)における実績状況

(単位:百万円)

年度		21年度 (計画)	21年度 (実績)	22年度 (計画)A	22年度 (実績)B	計画に対す る乖離B-A
区 分						
収 入	1. 医 業 収 益 a	1,543	1,500	1,546	1,448	-98
	(1) 料 金 収 入	1,439	1,382	1,442	1,332	-110
	(2) そ の 他	104	118	104	116	12
	うち他会計負担金	33	47	33	47	14
	2. 医 業 外 収 益	138	135	138	157	19
	(1) 他 会 計 負 担 金・補 助 金	127	121	127	144	17
	(2) 国 (県) 補 助 金	7	8	7	8	1
	(3) そ の 他	4	6	4	5	1
	経 常 収 益 (A)	1,681	1,635	1,684	1,605	-79
	1. 医 業 費 用 b	1,711	1,633	1,687	1,569	-118
支 出	(1) 職 員 給 与 費 c	818	760	814	756	-58
	(2) 材 料 費	398	384	398	336	-62
	(3) 経 費	422	418	414	411	-3
	(4) 減 価 償 却 費	68	68	57	60	3
	(5) そ の 他	5	3	4	6	2
	2. 医 業 外 費 用	17	46	17	44	27
	(1) 支 払 利 息	16	12	15	11	-4
	(2) そ の 他	1	34	2	33	31
	経 常 費 用 (B)	1,728	1,679	1,704	1,613	-91
	経 常 損 益 (A) - (B) (C)	47	44	20	8	12
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)					
	2. 特 別 損 失 (E)					
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)					
純 損 益 (C) + (F)		47	44	20	8	12
累 積 欠 損 金 (G)		528	514	548	522	-26
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	473	458	463	537	74
	流 動 負 債 (イ)	463	453	442	523	81
	うち一時借入金	281	270	270	290	20
	翌年度繰越財源(ウ)					
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (I)					
差 引	不 良 債 務 (オ)	10	5	21	14	7
	{ (イ)-(I) } - { (ア)-(ウ) }					
単 年 度 資 金 不 足 額		10	23	11	9	2
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		97.3	97.4	98.8	99.5	0.7
不 良 債 務 比 率 $\frac{(I)}{(J)} \times 100$		0.6	0.3	1.4	1.0	0.4
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		90.2	91.9	91.6	92.3	0.7
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		53.0	50.7	52.7	52.2	-0.5
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)		-	-	-	-	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$		-	-	-	-	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足 比率		-	-	-	-	
病 床 利 用 率		64.0	52.2	64.0	55.0	-9.0

() N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」= (「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」)

2. 収支計画(資本的収支)における実績状況

(単位:百万円)

年度		21年度 (計画)	21年度 (実績)	22年度 (計画)A	22年度 (実績)B	計画に対す る乖離B-A
区 分						
収 入	1. 企 業 債				8	8
	2. 他 会 計 出 資 金					
	3. 他 会 計 負 担 金	37	47	31	31	0
	4. 他 会 計 借 入 金					
	5. 他 会 計 補 助 金					
	6. 国 (県) 補 助 金	25	0	15	69	54
	7. そ の 他					
	収 入 計 (a)	62	47	46	108	62
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)					
	前年度許可債で当年度借入分 (c)					
	純計(a) - {(b) + (c)} (A)	62	47	46	108	62
支 出	1. 建 設 改 良 費	25	27	15	101	86
	2. 企 業 債 償 還 金	69	69	57	57	0
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金					
	4. そ の 他					
	支 出 計 (B)	94	96	72	158	86
	差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	32	49	26	50	24
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	32	49	26	50	24
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額					
	3. 繰 越 工 事 資 金					
	4. そ の 他					
	計 (D)	32	49	26	50	24
	補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0
	当 年 度 同 意 等 債 で 未 借 入 又 は 未 発 行 の 額 (F)	0	0	0	0	0
	実 質 財 源 不 足 額 (E) - (F)	0	0	0	0	0

3. 一般会計等からの繰入金(見通し)における実績状況

(単位:百万円)

年度		21年度 (計画)	21年度 (実績)	22年度 (計画)	22年度 (実績)	計画に対す る乖離B-A
区 分						
収 益 的 収 支		(6) 160	(8) 168	(8) 160	(1) 191	(-7) 31
資 本 的 収 支		(0) 37	(13) 47	(0) 31	(9) 31	(9) 0
合 計		(6) 197	(21) 215	(8) 191	(10) 222	(2) 31

(注)

1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

4. 各数値目標における実績状況

経営効率化に係る数値目標	21年度 (計画)	21年度 (実績)	22年度 (計画)A	22年度 (実績)B	計画に対する乖離B-A	備考
経常収支比率(%)	97.3	97.4	98.8	99.5	0.7	
職員給与費比率(%)	53.0	50.7	52.7	52.2	-0.5	
病床利用率(%)	64.0	52.2	64.0	55.0	-9.0	
医業収支比率(%)	90.2	91.9	91.6	92.3	0.7	
職員平均年齢	44.9	46.3	44.6	47.2	2.6	
病床100床当たり職員数	108.4	107.3	108.4	106.0	-2.4	
入院患者1人1日あたり診療収入	30,000	32,505	30,000	30,046	46	(単位:円)
外来患者1人1日あたり診療収入	10,160	10,922	10,160	10,616	456	(単位:円)
外来入院患者比率(%)	314.6	366.7	314.6	341.9	27.3	
1日平均入院患者数	64	52	64	55	-9	
1日平均外来患者数	300	289	300	283	-17	
平均在院日数	13.7	12.3	13.7	15.0	1.3	

公立病院としての医療機能に係る数値目標	21年度 (計画)	21年度 (実績)	22年度 (計画)A	22年度 (実績)B	計画に対する乖離B-A	備考
救急患者取扱件数	2,350	1,955	2,350	1,887	-463	
救急自動車搬送件数	290	293	290	316	26	
手術件数	320	339	320	276	-44	
へき地巡回診療回数	98	97	99	99	0	